

十勝管内 「一時停止」事故多発 「相手は、停まらないかもしれない」

「日没が早まります」

《薄暮時間帯・夜間の事故防止》

先を読む 見えない危険 潜む事故

- ・薄暮の時間帯は…地面が暗く、見落としやすいので、スピードダウン
- ・早めのライト点灯で…自車の存在を知らせる
- ・タイヤ交換後…増し締めを必ず実施しましょう（特に、左後輪の脱落注意）

漫然運転、居眠りに注意しましょう **2時間走行15分休憩！**

《挟まれ・墜落・転落・下敷き 注意》

日差しがまぶしかった
サンバイザーに挟まっていた物が落ちてきた
拾おうとして…わき見運転
軽乗用車が電柱に突っ込む

- ◇秋から冬にかけて、西日が眩しく感じる時間が長くなります◇
- ◇サンバイザーや偏光サングラスの活用で視界を確保しましょう◇

2025/10/3（金） 14:48

3日昼12時すぎ、稚内市港2丁目の道道106号で、軽乗用車が電柱に突っ込み、運転していた80代の女性が胸と背中を訴え、病院に運ばれました。命に別状はないということです。消防によりますと、事故当時、女性は日差しがまぶしかったことから、運転席上部にあるサンバイザーを下ろしました。その際、サンバイザーに挟まっていた物が落ちてきたため、それを拾おうとして目をそらしてしまったということです。

アルコール飲んだ状態で
短大生の女が軽乗用車を運転
対向車線にはみ出し、軽乗用車と衝突
対向車の会社員男性と短大生の車の同乗者2人が重傷
短大生の女(19)を危険運転致傷の疑いで逮捕
容疑を一部否認

「飲酒運転は命を奪う あなたの未来を守るために、絶対にしない」
「一瞬の判断が、一生の後悔に！ 飲酒運転は絶対にダメ！」

2025/10/2（木） 20:15

先月14日午前8時半まえ、青森県の国道で、短大生の女（19）がアルコールの影響により正常な運転が困難な状態で軽乗用車を運転し、対向車線にはみ出して軽乗用車に衝突し、対向してきた軽乗用車を運転していた男性（37）と、短大生の女が運転していた車に乗っていた男性会社員（18）の2人に大けがをさせた危険運転致傷の疑いが持たれています。警察によりますと、事故のあとの検査で基準値以上のアルコールが検出されたということです。女は一部容疑を否認しているということで、警察は運転した動機などを調べています。

昼12時 一時停止の交差点
軽乗用車同士、出合い頭に衝突
83歳女性が右肘骨折の重傷

- ◇一時停止しないことほど、恐ろしいことはない◇
- ◇タイヤが止まって、はじめて「一時停止」◇
- ◇一時停止、停まらず、動きながらの確認は厳禁◇

2025/10/3（金） 11:54

2日昼12時頃、福島県の市道の一時停止標識のある交差点で女性（83）が運転する軽乗用車と男性（79）が運転する軽乗用車が出合い頭に衝突しました。この事故で83歳の女性が右肘骨折の重傷です。79歳の男性にけがはありませんでした。女性側の道路に一時停止の標識があった。